

# 平成22年度決算の概要

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)



平成23年5月12日  
山陽特殊製鋼株式会社

# 目次

---

## 1. 決算の概況

1-1. 損益の概要

1-2. 経常利益の変化要因 (対H22年3月期実績)

1-3. セグメント別損益

1-4. 貸借対照表

1-5. キャッシュ・フロー

<参考1> 売上高、経常利益の四半期推移

<参考2> 財務指標の推移

## 2. 平成24年3月期業績予想

2-1. 通期業績予想

2-2. 通期予想経常利益の変化要因 (対H23年3月期実績)

2-3. 売上高、経常利益の推移

2-4. 売上高、営業利益、減価償却費、EBITDAの推移

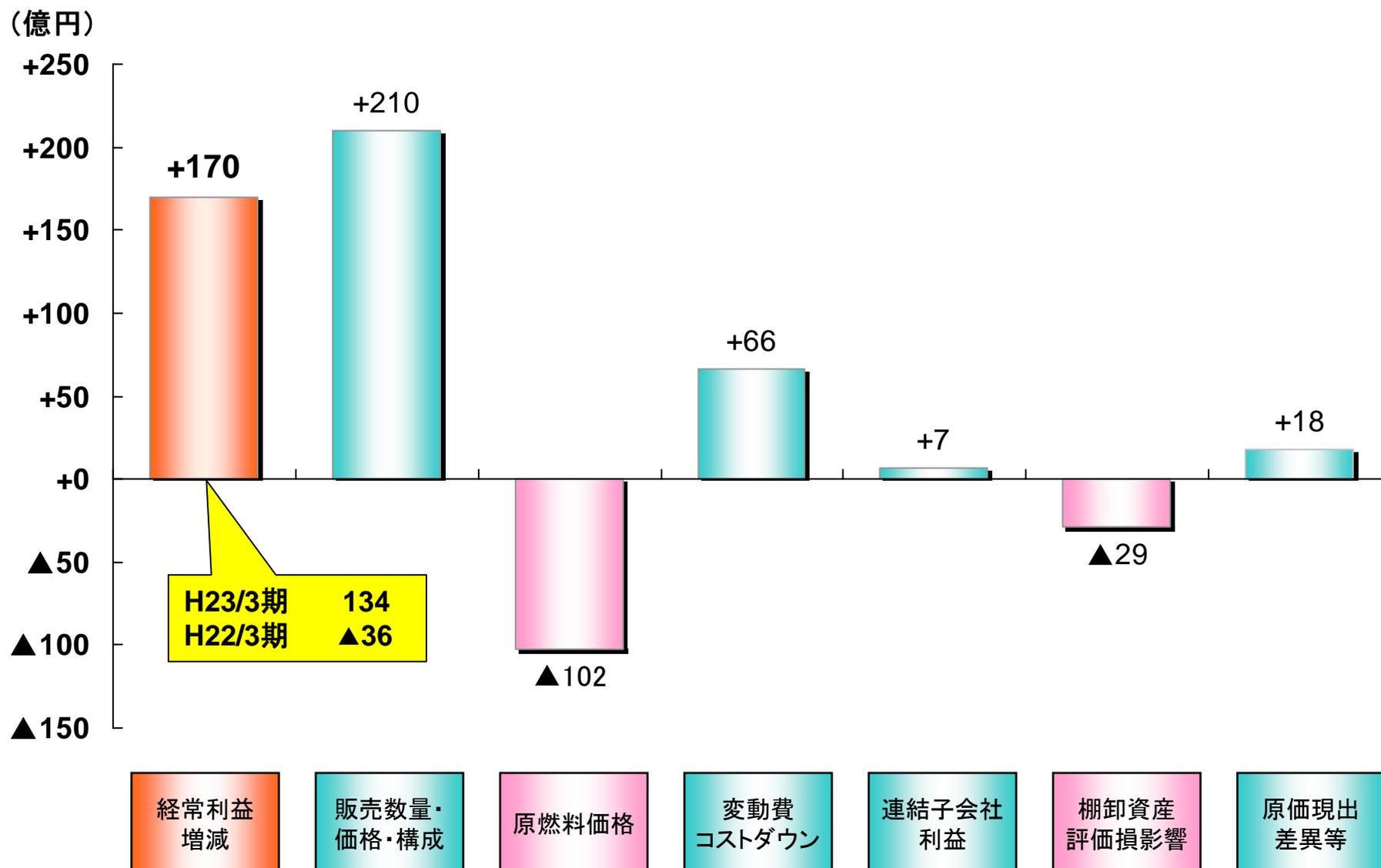
2-5. 設備投資、減価償却費の推移

## 1-1. 損益の概要

(単位:百万円、%)

	H23/3期 (A)		H22/3期 (B)		増減 (A-B)	
	金額	比率	金額	比率	金額	率
売上高	159,512	100.0	95,516	100.0	63,995	67.0
営業利益	14,199	8.9	▲3,946	▲4.1	18,145	—
経常利益	13,395	8.4	▲3,632	▲3.8	17,028	—
当期純利益	7,822	4.9	▲2,584	▲2.7	10,406	—
経常利益の内 棚卸資産 評価損影響	○536	○0.3	○3,408	○3.6	▲2,872	- 84.3

# 1-2. 経常利益の変化要因 (対H22年3月期実績)



## 1-3. セグメント別損益

(単位:百万円、%)

(参考)

(単位:百万円、%)

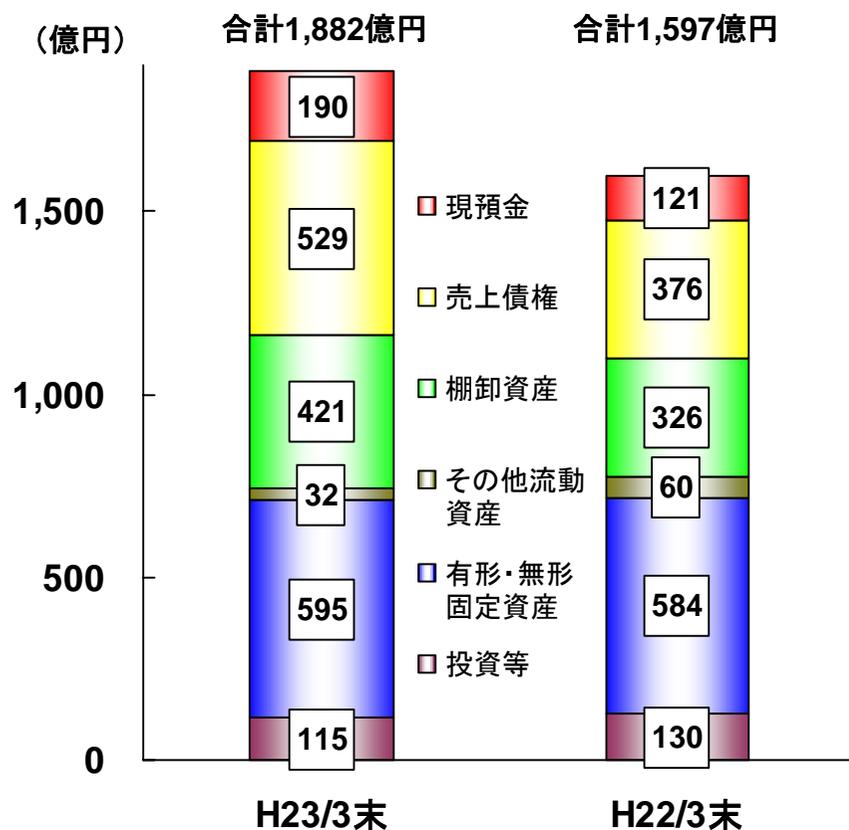
	H23/3期		
	売上高	営業利益	売上高 営業利益率
鋼材	148,363	12,203	8.2
特殊材(注)	5,672	1,039	18.3
素形材	16,071	1,350	8.4
小計	170,107	14,594	8.6
その他	1,046	104	10.0
調整額	▲11,642	▲498	—
連結計	159,512	14,199	8.9

	H22/3期		
	売上高	営業利益	売上高 営業利益率
鋼材	91,898	▲3,197	▲3.5
素形材	10,969	▲745	▲6.8
その他	924	29	3.2
小計	103,792	▲3,913	▲3.8
消去 又は全社	▲8,276	▲32	—
連結計	95,516	▲3,946	▲4.1

(注) 当期より「特殊材事業」を区分掲記している。  
(前期は「鋼材事業」の内数)

# 1-4. 貸借対照表

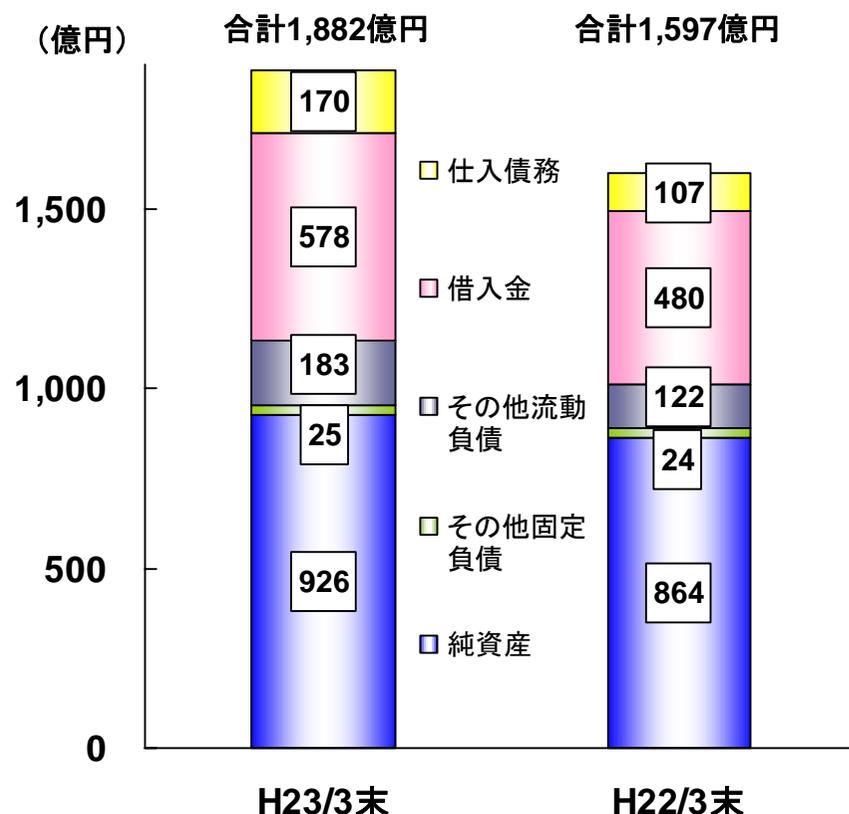
## 資産



### 資産の主な増減

現預金	+69億円: 借入金増による増加
売上債権	+153億円: 売上増による増加
棚卸資産	+95億円: 売上増による増加

## 負債・純資産



### 負債・純資産の主な増減

仕入債務	+63億円: 売上増による増加
借入金	+98億円: 借入の実施による増加
その他流動負債	+61億円: 未払法人税等、未払費用等の増加
純資産	+62億円: 当期純利益の計上等

## 1-5. キャッシュ・フロー

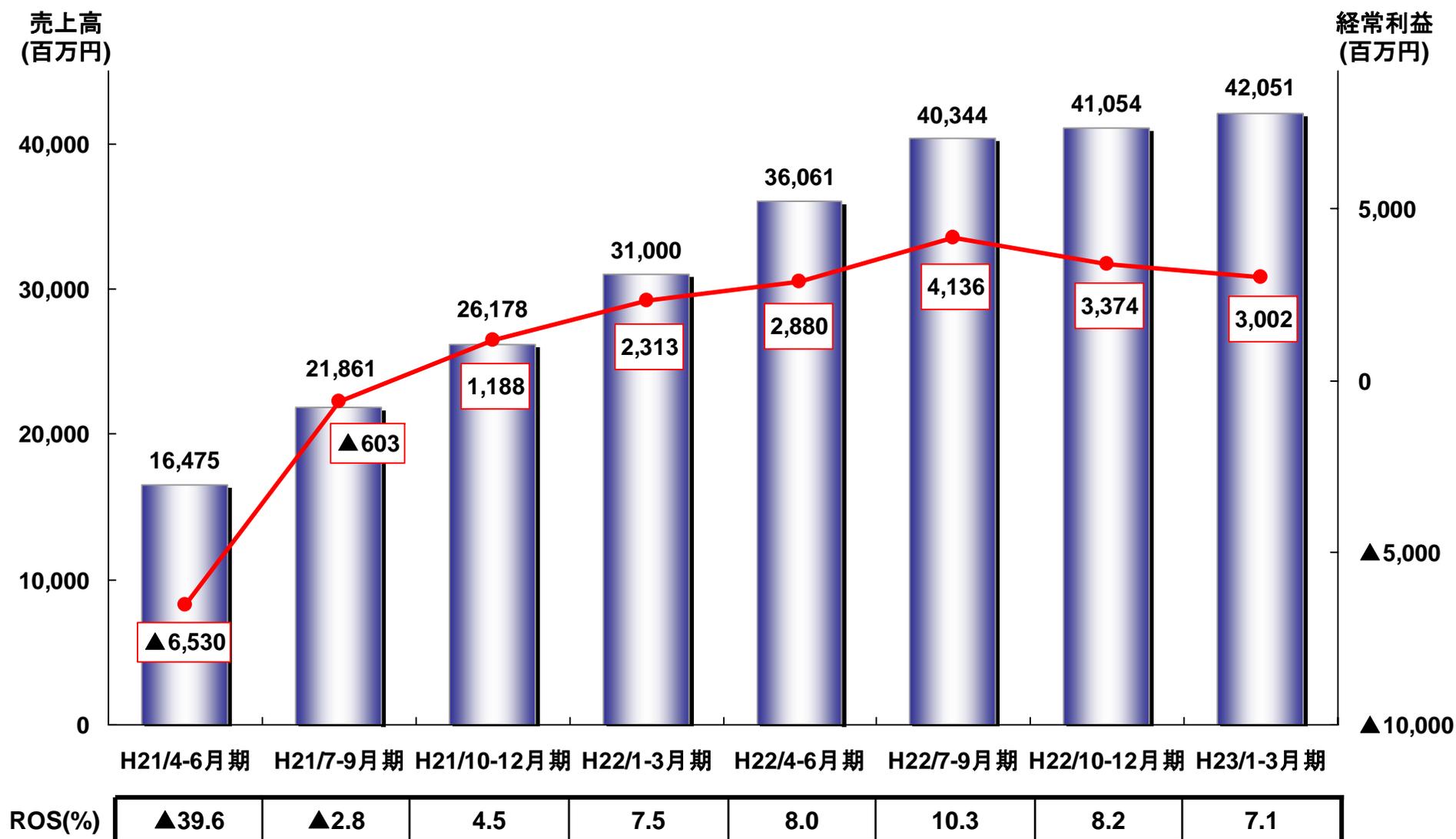
(単位:百万円)

	H23/3期	H22/3期	増減
営業活動によるC/F (A) (注)	10,487	▲5,270	15,757
税金等調整前当期純利益	12,661	▲4,263	16,924
減価償却費	9,979	9,375	603
運転資金等	▲12,154	▲10,382	▲1,771
投資活動によるC/F (B)	▲12,457	▲10,367	▲2,090
設備支出	▲12,798	▲11,036	▲1,761
その他	340	669	▲328
フリー・キャッシュ・フロー (A+B)	▲1,970	▲15,637	13,667
財務活動によるC/F (C)	9,050	5,199	3,851
借入金の増減	9,881	5,383	4,498
自己株式の取得	▲17	▲23	5
自己株式の売却	3	10	▲7
配当金の支払	▲816	▲171	▲644
換算差額 (D)	▲147	25	▲173
キャッシュ増減 (A+B+C+D)	6,932	▲10,412	17,345

(注) 売上債権の流動化については、H23/3期末においても、前連結会計年度から引続き実施していない。

なお、仮にH23/3期末において流動化を実施した場合には、営業活動によるC/F(A)は、259億円改善し364億円の収入となる。

# <参考1> 売上高、経常利益の四半期推移



## <参考2> 財務指標の推移

		H19/3期	H20/3期	H21/3期	H22/3期	H23/3期
RO S (売上高経常利益率)	%	12.6	7.7	2.9	▲3.8	8.4
RO A (総資産経常利益率)	%	12.2	8.4	3.1	▲2.4	7.7
RO E (自己資本当期純利益率)	%	10.5	8.0	▲1.1	▲3.0	8.8
自己資本比率	%	58.5	58.4	58.6	53.8	49.0
有利子負債	百万円	29,418	32,728	42,576	47,995	57,789
D / E レシオ (ネット) (注1)	倍	0.28	0.30	0.23	0.42 (注2) (0.21)	0.42 (注2) (0.14)
1株当たり当期純利益	円/株	53.5	44.3	▲6.3	▲16.0	48.5
1株当たり純資産	円/株	547	564	536	533	571
期末従業員数	人	2,730	2,757	2,801	2,728	2,858

注1 有利子負債から返済に充当可能な現預金を差し引いた純有利子負債の、自己資本に対する比率。

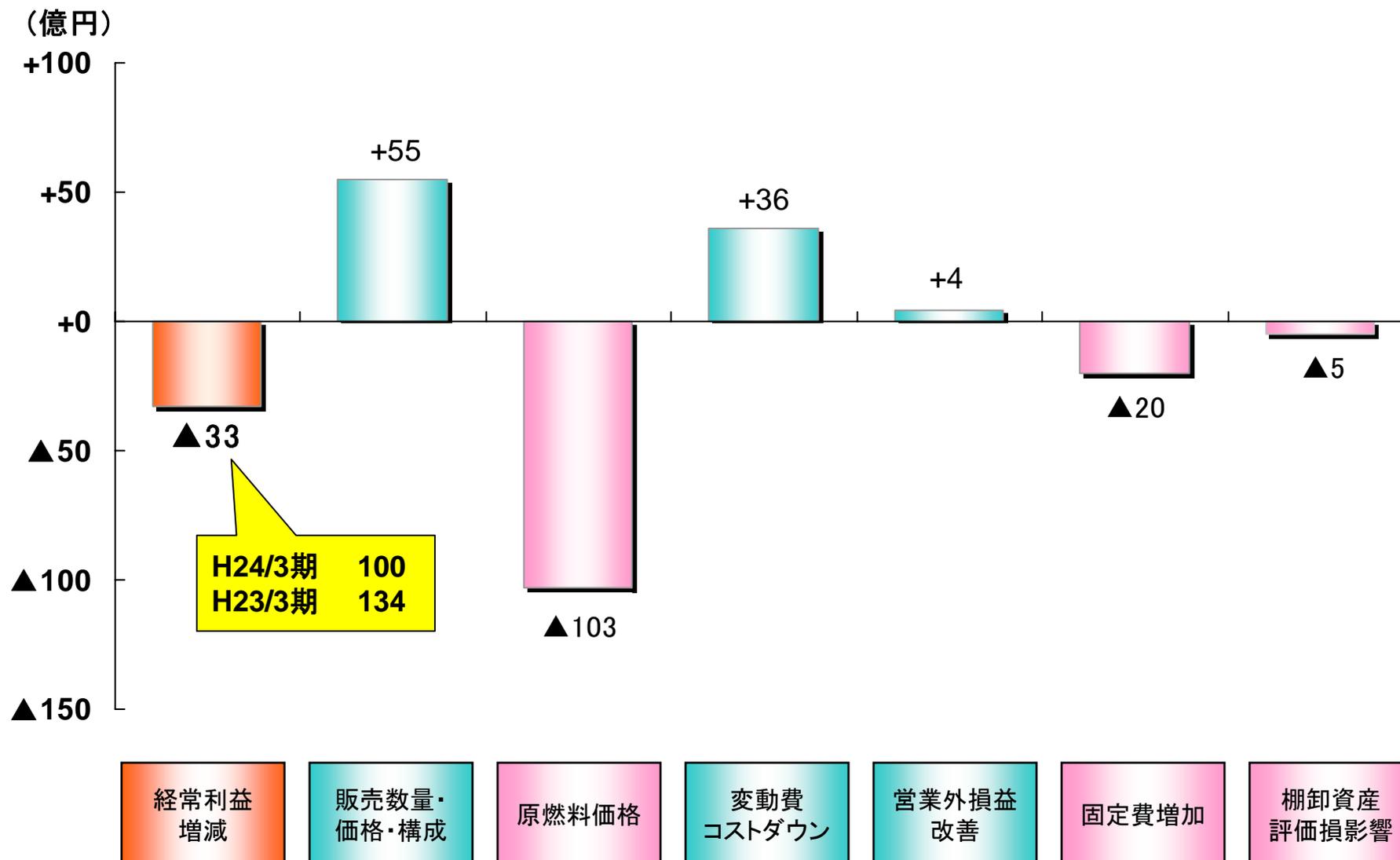
注2 H22/3期末およびH23/3期末は債権流動化未実施。( )内は流動化を実施したと仮定した場合のD/Eレシオ(ネット)。

## 2-1. 通期業績予想

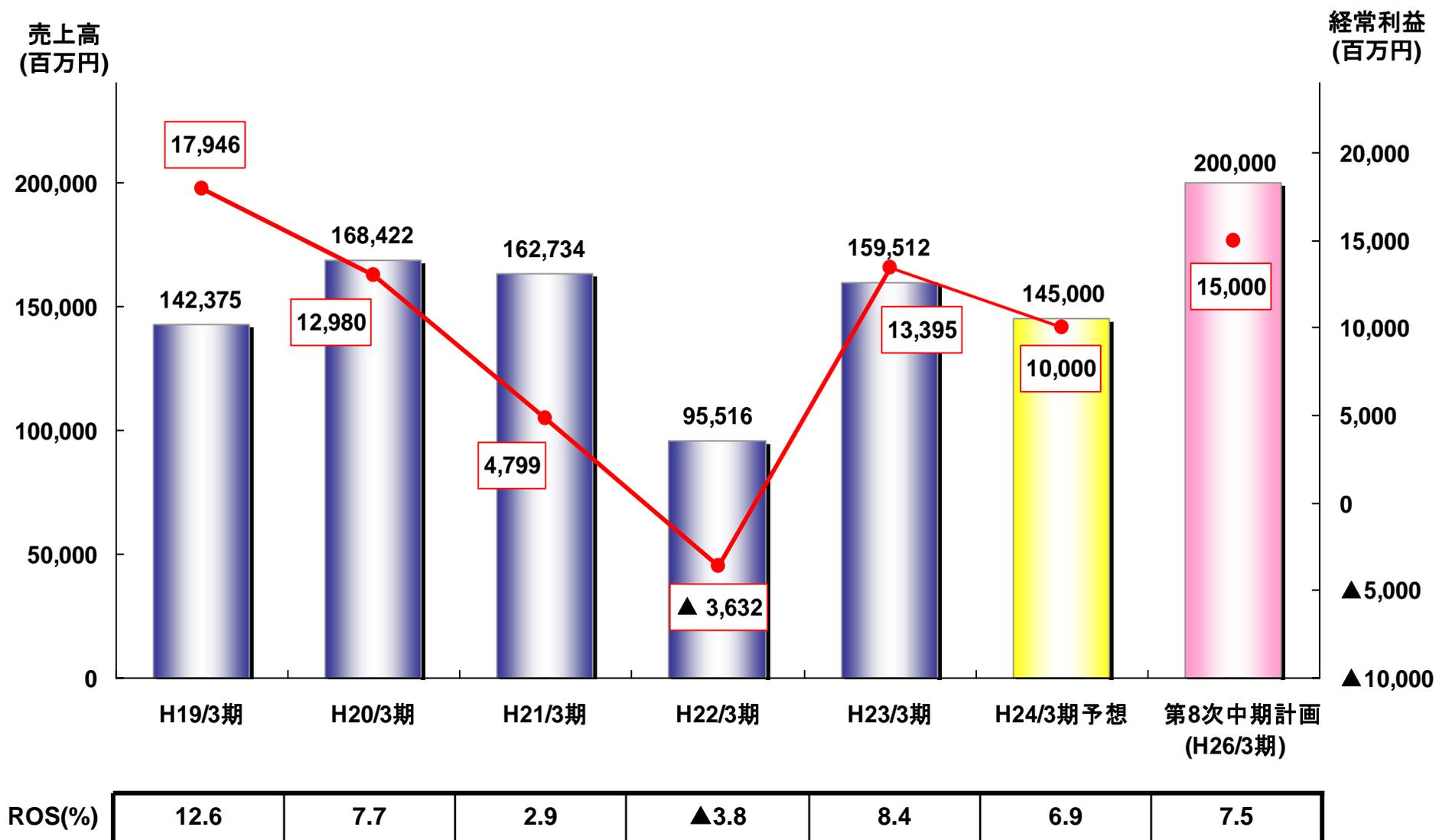
(単位:百万円、%)

	H24/3期予想 (A)		H23/3期実績 (B)		増減 (A-B)		第8次中期計画 (H26/3期) (C)		増減 (A-C)	
	金額	比率	金額	比率	金額	率	金額	比率	金額	率
売上高	145,000	100.0	159,512	100.0	▲14,512	▲9.1	200,000	100.0	▲55,000	▲27.5
営業利益	10,100	7.0	14,199	8.9	▲4,099	▲28.9	15,500	7.8	▲5,400	▲34.8
経常利益	10,000	6.9	13,395	8.4	▲3,395	▲25.4	15,000	7.5	▲5,000	▲33.3
当期純利益	6,000	4.1	7,822	4.9	▲1,822	▲23.3	8,500	4.3	▲2,500	▲29.4

## 2-2. 通期予想経常利益の変化要因 (対H23年3月期実績)



## 2-3. 売上高、経常利益の推移

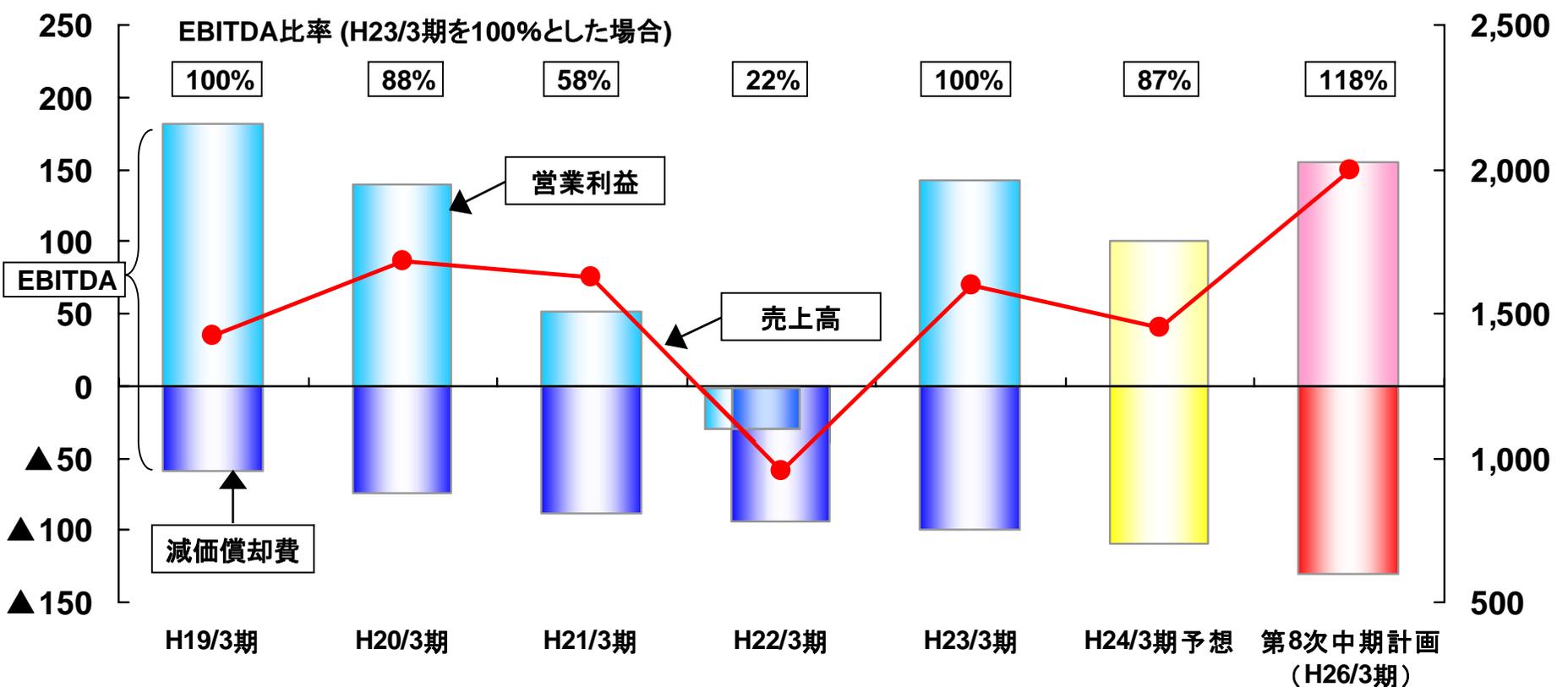


## 2-4. 売上高、営業利益、減価償却費、EBITDAの推移

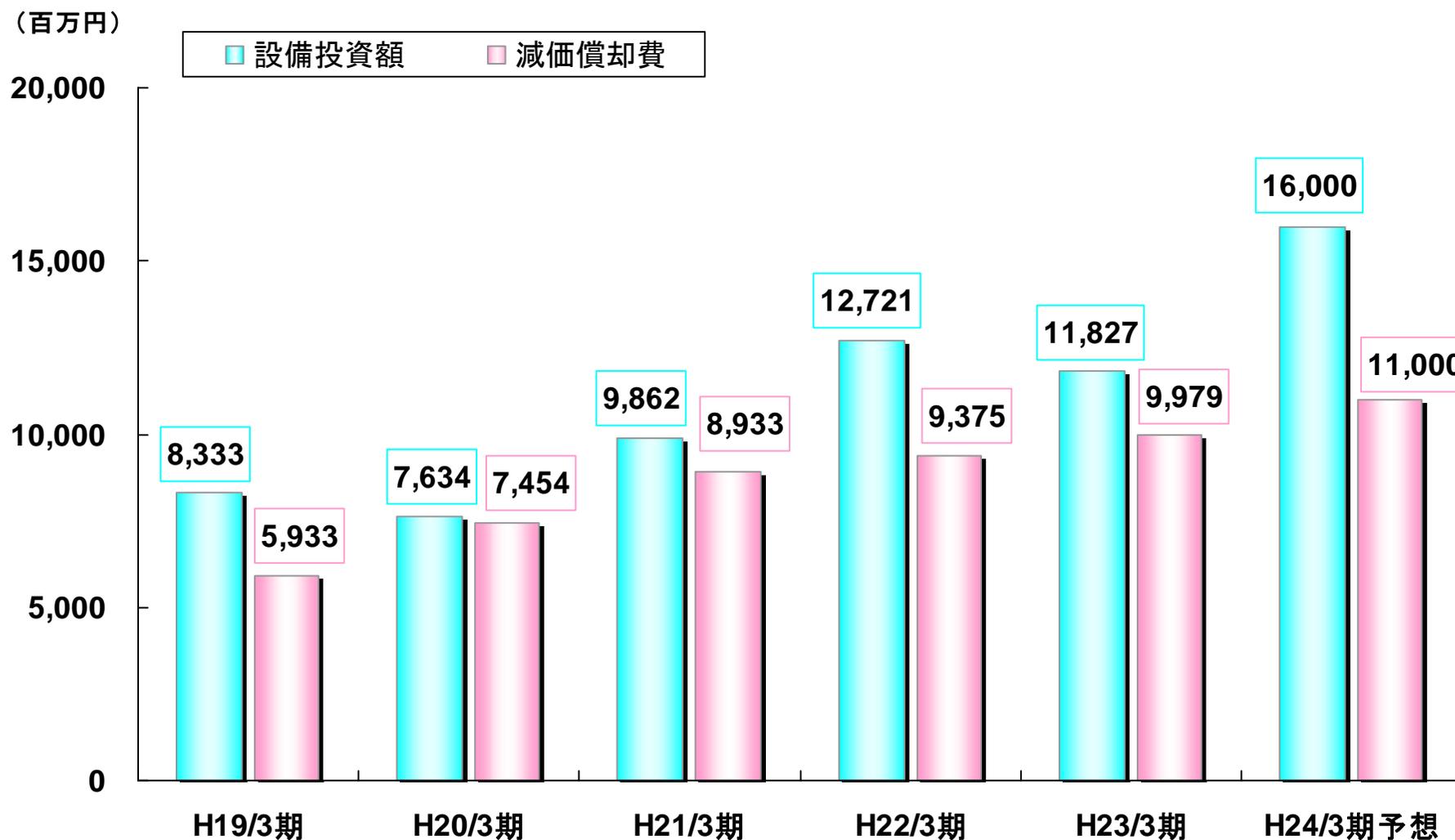
(単位:億円)

	H19/3期	H20/3期	H21/3期	H22/3期	H23/3期	H24/3期予想	第8次中期計画 (H26/3期)
売上高	1,424	1,684	1,627	955	1,595	1,450	2,000
営業利益	182	139	51	▲39	142	101	155
減価償却費	59	75	89	94	100	110	130
EBITDA	241	214	141	54	242	211	285

(億円)



## 2-5. 設備投資、減価償却費の推移



**（ご注意）**

本資料の業績予想は、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。いかなる確約や保証を行うものではありません。

**山陽特殊製鋼株式会社**